

GIGA校内研修の状況



校内研修① 昨年度末から研修を開始



教員総合研修センターから5名の指導主事を招き、全体会と分科会を実施
→ChromeBookに対する苦手意識が減り、使ってみようと思う人が増えた

校内研修② 全員で同時に動画視聴

- ・操作がわからない場合は助け合える
 - ・いっしょに見れば全員の状況が把握できる
- 夏季休業中には苦手意識の強かった教員が一人で復習している姿が見られた



校内研修③ リーダー研修などで得た知識や資料を共有

- ・リーダー研修の資料
 - ・研修で紹介されたFacebook「Google for Education」グループに参加して得た役に立ちそうな資料 など
- Gドライブの共有ドライブに保存
- ・リンクを貼って紹介
- 自分でチャレンジしてみる人が増えた

Google for Education Skill up 30 チャレンジ Google Forms ver.

1 [form: new]で新規作成	2 [タイトル]を入力後、[ファイル名]を変更	3 [ラジオボタン]で、択一式の質問を作成	4 [必答]に設定	5 質問の詳しい[説明]を追加
6 新しい[質問]を追加	7 [チェックボックス]で、複数選択式の質問を作成	8 [フリタウン]で、択一式の質問を作成	9 [セクション]を追加し、タイトルを入力	10 [Youtubeの動画]を追加
11 [終了]の質問を追加	12 Google 画像検索で[画像]を追加	13 [記述式]の質問を追加	14 他のフォームから[質問]をインポート	15 [回答]に応じてセクションに移動を設定
16 [テーマをカスタマイズ]	17 [プレビュー]を確認	18 設定から[メールアドレス]を収集するに設定	19 [回答のコピー]を送信に設定	20 [回答]1問に制限するに設定
21 [アサインセッション]から[確認ページ]を入力	22 完成したフォームを[メール]で送信	23 [共有]を共有するに設定	24 [回答]を[スプレッドシート]に出力	25 設定から[テストモード]に設定
26 Chromebooksの[ロックモード]を有効にするに設定	27 [解答]を作成から[ポイント]を指定	28 [回答]に対する[フィードバック]を追加	29 [回答]から[記述式]の[終了]の指定	30 全生徒に[スコアの通知]



★タッチパッドが動作しない→Escを何回か押す、10秒間隔でたたく

★その他知っておくと便利なショートカットキー (Windows共通なので知っておくと便利です)

<基本編>	<応用編>
① Ctrl+C=コピー	① Ctrl+T=GoogleChromeタブ+
② Ctrl+V=貼り付け	② Ctrl+W=GoogleChromeタブ-
③ Ctrl+X=切り取り	③ Ctrl+Tab=タブの移動
④ Ctrl+N=新規作成	④ Ctrl+D=ブックマーク
⑤ Ctrl+Z=取り消し	⑤ Ctrl+F=検索
⑥ Ctrl+Y=④を戻す	⑥ Ctrl+H=履歴
⑦ Ctrl+O=開く	⑦ Ctrl+A=全て選択
⑧ Ctrl+P=印刷	⑧ Ctrl+=拡大
⑨ Ctrl+S=保存(上書)	⑨ Ctrl+-=縮小
⑩ Ctrl+W=閉じる	⑩ Ctrl+Prtsc=スクショ
⑪ Alt+Tab=切り替え	⑪ Shift+Windows+s=部分スクショ
⑫ Alt+F4=閉じる	⑫ Alt+↑=一つ上のフォルダ

* Facebookのリンク等からダウンロード可能なもの

校内研修④ 個別支援

・やりたいと思っていることを聞いて

①やり方を紹介する

②いっしょにやり方を考える

・授業中のトラブル

①空き時間であれば教室に行って解決方法を探る

②再度同じトラブルが起きないように授業後に支援

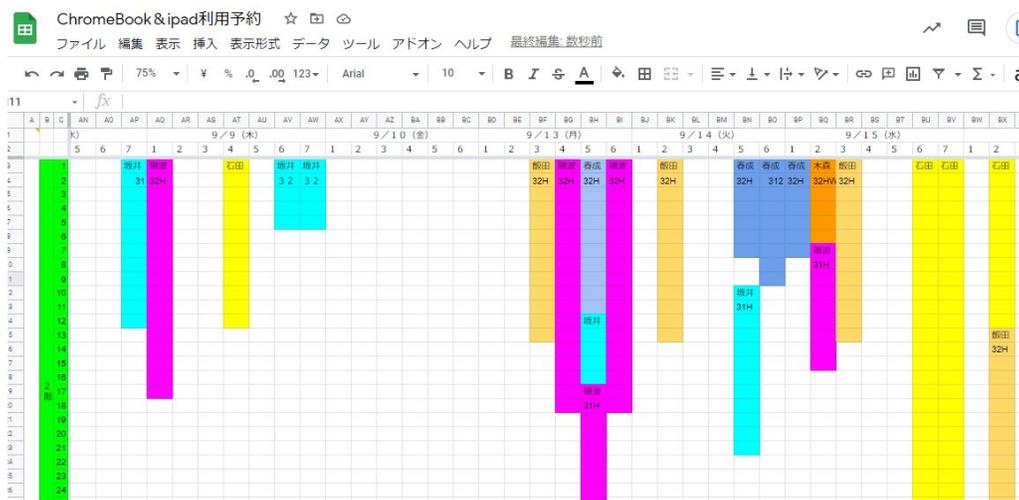
→とにかくやってみる、

先生方に「できないから無理」という思いをさせない

ChromeBookの利用にあたって① 予約表の整備

・スプレッドシートでいつでも誰でも編集可能に

・利用状況が簡単に把握できる



ChromeBookの利用にあたって② 保管庫配置の工夫

- ・年度当初は全校生徒105人に対して生徒用端末33台、保管庫は2階職員室
 - 使いたくても使えない、授業ごとの持ち出し・返却が大変、
端末が戻ってくるのが遅く授業開始が遅れることも
- ・2学期から端末が40台増、1階と3階にも保管庫を置いて20台ずつ配置
 - 教室と同じフロアにあることで準備や片付けがスムーズに

生徒の利用にあたって① アカウントの管理

- ・クラスごとのグループ作製でClassroomづくりを簡単に
- ・アカウント一覧を教員間で共有して忘れたときにすぐ対応できるように
- ・生徒にはアカウントをラミネートしたものを配布
 - 端末にユーザー情報を残すことで忘れるトラブルは減少
完全に一人一台端末が実現できればトラブルは起こらなくなる
- ・当初はパスワードを忘れるトラブルもあったが、現在はほとんどない
- ・スマホで健康観察をしているが、機種変更時のトラブルは頻発

生徒の利用にあたって② 使い方の指導

- ・新入生にはオリエンテーションで1時間確保し、アカウントのパスワードを変更するところから指導
- ・志賀町の小中の端末がWindowsのため、Jamboardなどは初めて使う状態だったが、授業で徐々に使い慣れていった
- ・ローマ字入力が困難な生徒は自分でローマ字表を準備している
 - ひらがなでの入力も視野に入れる必要がある
- ・人を傷つけたり、授業と関係のない使い方をしないよう指導
 - 一部の生徒に問題ある使い方がみられる

共通実践① Classroom

- ・毎日の健康観察
- ・時間割変更の画像掲載
- ・生徒会、保健室等からのアンケート
- ・授業での課題投稿



- ①Formで小テスト
- ②Jamboardで意見集約
- ③ドキュメントで感想文提出
- ④スプレッドシートで相互評価 など

共通実践② インターンシップ成果発表会

- ・スライドで発表用の資料作成
- ・ドキュメントで発表原稿作成
- ・スプレッドシートで相互評価

→Classroomから3つのファイルを課題として投稿、スプレッドシートは全員が編集可能に、他2つはコピーを配布することですべてが同じフォルダに保存され、発表時に教員用端末からすべてのスライドを簡単に開くことができる

→同時編集が可能な分、厳しい評価は付けにくかったうだ



インターンシップ発表評価表 ☆ 田 ◎

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール アドオン ヘルプ 最終編集: 9月1日 (木) 22:19 (さん)

1	A	B	C	D	E	F
	出席番号	スライドの見える	発表内容	発表態度	総合評価	感想
2	2201	4	4	5	4	文字が大きくて見やすかった。
3	2202	4	5	4	4	スライドの文字が大きくて見やすかった。
4	2203	3	4	4	4	スライドの文字が大きく、話の内容が入って著やすかった。
5	2204	5	4	4	4	レシ打ちをやってみよう。
6	2205	4	5	5	5	理解しやすかった。
7	2206	5	5	5	5	リットング難しそう。
8	2207	5	4	5	4	行っていた作業が想像しやす説明で良かったです。
9	2208	5	5	5	5	聞きやすかった。
10	2209	-	-	-	-	
11	2210	5	5	5	5	いつもより精まないでゆって良かった
12	2211	4	4	4	4	時々正面を向いて話していいと思った
13	2212	5	4	5	4	レシ打ち難しそう
14	2213	5	4	5	5	大きい声でも聞きやすかった
15	2214	-	-	-	-	
16	2215	4	4	5	4	いつもと同じくらい楽しんでましたね
17	2216	-	-	-	-	
18	2217	5	4	5	4	スライドがとても見やすかった。
19	2218	-	-	-	-	
20	2219	5	5	5	5	内容が良かった

共通実践③ 総合的な探究の時間

- ・中間発表に向けて作製するポスターのアイデアをJamboardで出し合う

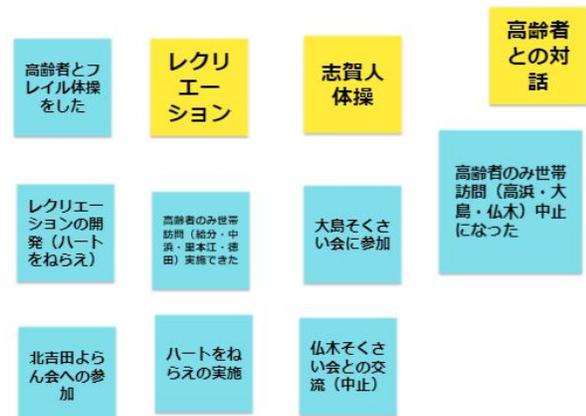
→誰かが書記をしなくても意見がすべて残る

そのJamboardを見ながらポスターを作製できる

- ・スライドは同時編集が可能なため、グループ全一つのファイルで作業ができる

→することがない生徒が出ない

活動状況



共通実践④ Jamboardを使って価値観の多様性を実感

- ・あらかじめキーワードを入力したフレームを人数分用意する
- ・教員の指示に従って並べ替える
- ・その理由を発表する

→全員の結果が簡単に共有でき、それを見ながら理由を知ることできる

結婚相手の条件を考えてみよう！

性格が良い	健康である	高収入である	趣味が合う	家事が得意
顔、スタイルが良い	将来性がある	私の考えを理解してくれる	私を大切にしてくれる	一人っ子、長男、長女ではない
私の家族とうまくやっ ていける	子どもが好き	金遣いが荒くない	学歴が良い	タバコを吸わない

大切

どうでもいい

結婚相手の条件を考えてみよう！

性格が良い	タバコを吸わない	私の考えを理解してくれる
金遣いが荒くない	私を大切にしてくれる	暴力をふるわない

大切

どうでもいい

子育て

子どもが好き	趣味が合う
私の家族とうまくやっ ていける	お酒を飲まない

どうでもいい

中間

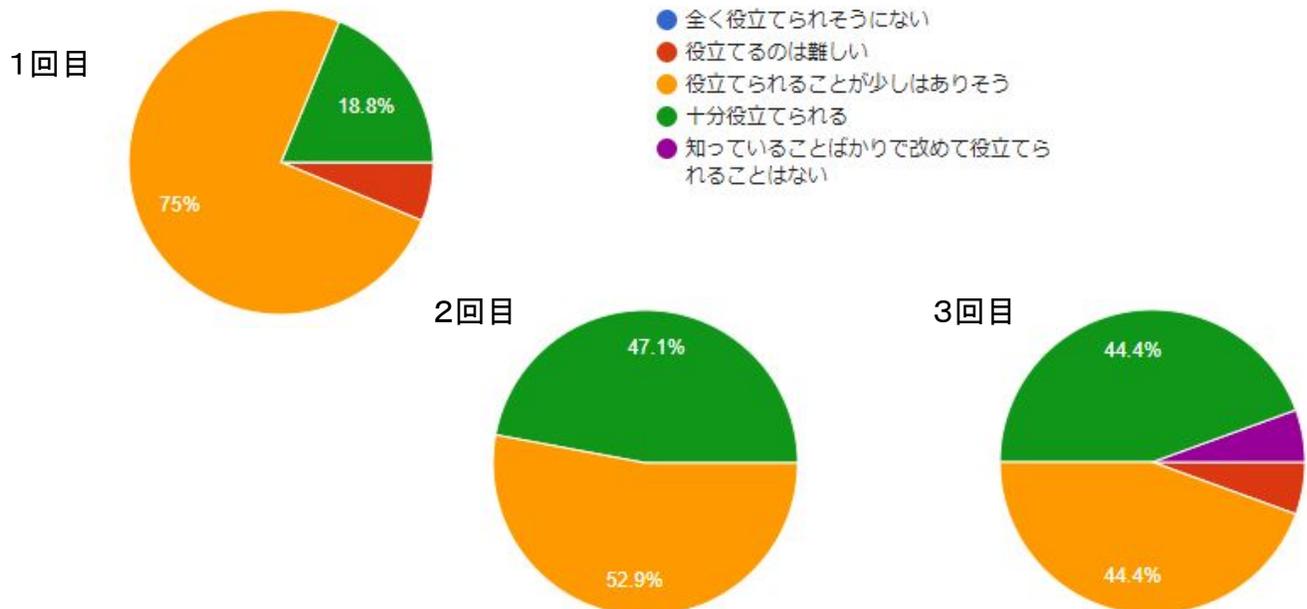
健康である	将来性がある
高収入である	一人っ子、長男、長女ではない

どうでもいい

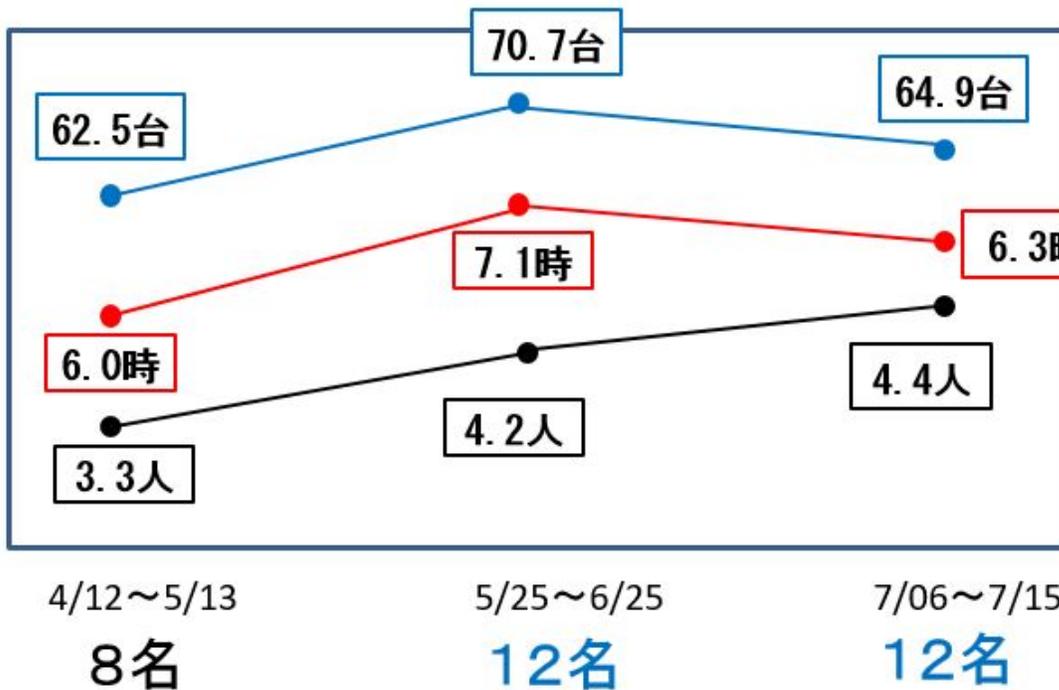
成果① 研修を役立てられると考える先生が増加傾向に

これからの授業に今日の研修は役立てられそうですか

16件の回答



成果② ChromeBookの稼働率が上昇



・1日平均の稼働台数、使用時間、使用教員数ともに上昇傾向が見られた

成果③ 学校評価(生徒・教員)の値が上昇した

- (5) ICT機器の活用等、工夫を凝らした授業の学び合いによって、学習意欲が高まった。

	1年		2年		3年		全校	
	数	%	数	%	数	%	数	%
A	17	71	19	50	27	71	63	63
B	7	29	16	42	11	29	34	34
C	0	0	3	8	0	0	3	3
D	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	24	100	38	100	38	100	100	100

	R1前	R1後	R2前	R2後	R3前
1年	84	88	100	90	100
2年	57	75	93	74	92
3年	44	53	75	81	100
合計	62	71	88	81	97

- (1) ICT機器等を活用した授業実践に取り組み、授業改善に年間通して取り組んでいる。

	【R1前期】		【R1後期】		【R2前期】		【R2後期】		【R3前期】	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
A	2	10	2	10	2	10	4	19	3	15
B	12	56	15	71	13	61	13	62	16	80
C	5	24	4	19	6	29	4	19	1	5
D	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0
計	21	100	21	100	21	100	21	100	20	100

課題

- ・使わない先生が固定化
 - 理由はそれぞれだが、苦手意識が強い先生に使ってもらうのは難しい
- ・一人一台が実現しないことで多数の生徒が共有しなければならない
 - 消毒は難しいため、生徒自身の使用前使用後の手指消毒で対応
 - 多数の端末に多数の生徒のユーザー名が残される
- ・利用状況の把握が難しいため、授業の目的とは違った利用をする生徒がいる
 - 動画視聴・いたずら書き・変な画像を貼り付けるなど

今後の校内研修等

- ・授業実践例の共有
- ・互見授業のさらなる活性化
- ・若手教員早期育成プログラム指定研究授業での一人一台端末使用